

科目名称	基本技術 I (患者の心理の理解)	学年学期	単位数	時間数
		1 年前期		15時間
担当教員	鶴見 明徳	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (臨床心理士 ) <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

心理学的アプローチによって患者の心理を理解することを目的とする。

## 【2】 学習目標

ストレスの理解とその根拠について、経過別や対象別に見た患者や家族の心理についての知識を習得する。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
第1回	患者の心理を学ぶにあたって	講義
第2回	ストレスの理解	講義
第3回	患者の心理の理解①	講義
第4回	患者の心理の理解②	講義
第5回	カウンセリング	講義
第6回	心理療法とアセスメント	講義
第7回	患者の心理の特徴	講義
第8回	試験	筆記試験

## 【5】 評価方法

筆記試験と出席、授業における態度

## 【6】 教科書

今岡 忍 野口 普子他著「看護学入門6 基礎看護Ⅱ」 第7版 メヂカルフレンド社 2025年

## 【7】 参考書

資料配布予定

## 【8】 受講生へのメッセージ